

1 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画について

新型インフルエンザ等対策行動計画（政府・都道府県・市町村）

- 新型インフルエンザ等による感染症危機が発生した場合に、「感染拡大を可能な限り抑制し、国民の生命及び健康を保護する」「国民生活及び国民経済に及ぼす影響が最小となるようにする」ため、平時の準備や感染症発生時の対策の内容を示すもの。
- 新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成25年4月施行）に基づき、政府、都道府県、市町村それぞれの区域に係る新型インフルエンザ等対策の実施に関する計画（行動計画）作成。



上田市新型インフルエンザ等対策行動計画

- 新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴い、国や県による同法に基づく計画作成を踏まえ、「上田市インフルエンザ対策行動計画」（平成20年10月）を見直し、平成26年9月に新たに計画を作成。
- 新型インフルエンザ等の発生段階ごとに、
「未発生期、海外発生期、国内発生早期、県内発生早期、県内感染期、小康期」での対策を記載。
また、発生段階ごとに、
「1 実施体制、2 サーベイランス・情報収集、3 情報提供・共有、4 予防・まん延防止、5 予防接種、6 医療、7 市民生活及び市民経済の安定の確保」に分けて対策項目をそれぞれ記載。

2 改定の背景等について

新型インフルエンザ等対策政府行動計画（平成25年6月作成）

- 新型コロナウイルス感染症対応の経験を踏まえ、初めて政府行動計画を抜本的に改定（令和6年7月）
 - ・「内閣府感染症危機管理統括庁」や「国立健康危機管理研究機構（JIHS）の設置
 - ・国、都道府県の総合調整・指示権限拡充、医療機関等との協定締結による準備体制の確立等の制度改革等を反映のうえ、
新型インフルエンザ以外も含めた幅広い感染症による危機に対応できる社会を目指す。



長野県新型インフルエンザ等対策行動計画（平成25年11月作成）

- 国の計画改定を受け、県行動計画を改定（令和7年3月）



市町村における新型インフルエンザ等対策行動計画

- 市町村行動計画は、特措法第8条第2項に掲げる事項を定める必要があり、また政府行動計画及び都道府県行動計画と整合性を図る必要がある。
 - ⇒県内各市町村においても、県作成の記載例及び国作成の「市町村行動計画作成の手引き」を参照しながら、令和8年度中に市町村行動計画の改定を行う必要がある。

3 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画改定の方

行動計画改定の方

○国・県の行動計画の改定内容との整合性を図りながら、市が主体となつて行う事項を中心に記載

【県行動計画の改定内容に基づく主な変更点】

項 目	現計画	改定後の計画
対象疾患	新型インフルエンザがメイン	新型コロナ、新型インフルエンザ以外の呼吸器感染症も念頭に幅広く対応
発生段階 →対策段階	(発生段階) 未発生期、海外発生期、国内発生早期、県内発生早期、県内感染期、小康期	(対策段階) 準備期、初動期、対応期
平時の準備	未発生期の取組として記載	準備期の取組として記載を充実
複数の感染拡大への対応	— (比較的短期の収束を前提)	対応の機動的切替え
対策項目	7項目	7項目 (項目の見直し) ※県は13項目
計画の構成	発生段階を基本軸として各対策項目における取組を記載	対策項目を基本軸として、各対策段階における取組を記載 複数の対策項目に共通する3つの横断的視点の設定 (人材育成・国と地方公共団体との連携・DXの推進)

3 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画改定の方

(対策項目) ※県作成の記載例（保健所設置市以外の市町村向け）に準じる

現行計画（7項目）		改定後の計画（7項目）	(参考)県行動計画（改定後）
①実施体制		①実施体制	①実施体制
②サーベイランス・情報収集		—	②情報収集・分析
③情報提供・共有		②情報提供・共有・ <u>リスクコミュニケーション（追加）</u>	③サーベイランス （新設）
—		—	④情報提供・共有・リスクコミュニケーション （追加）
④予防・まん延防止		③まん延防止	⑤水際対策 （新設）
⑤予防接種		④ <u>ワクチン（項目名変更）</u>	⑥まん延防止
⑥医療	※内容の一部	—	⑦ワクチン
—		—	⑧医療
—		—	⑨治療薬・治療法 （新設）
—		⑤ <u>保健（新設）</u>	⑩検査 （新設）
—		⑥ <u>物資（新設）</u>	⑪保健 （新設）
⑦市民生活・市民経済		⑦市民生活・市民経済	⑫物資 （新設）
			⑬県民生活・県民経済

4 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）概要

改定の目的

実際の感染症危機対応で把握された課題を踏まえ、次の感染症危機でより万全な対応を行うことを目指して対策の充実等を図る。

（新型コロナ対応における課題）

- ・ 平時の備えの不足
- ・ 変化する状況への柔軟かつ機動的な対応
- ・ 情報発信

（目標）

- ・ 感染症危機に対応できる平時からの体制づくり
- ・ 市民生活及び社会経済活動への影響の軽減
- ・ 対策の実施に当たっての基本的人権の尊重

根拠

- ・ 新型インフルエンザ等対策特別措置法(以下、「特措法」)第8条

対象疾病

- ・ 新型インフルエンザ等感染症
- ・ 指定感染症(疾病にかかった場合の症状の程度が重篤であり、かつ全国的かつ急速なまん延の恐れのあるもの)
- ・ 新感染症(全国的かつ急速なまん延の恐れのあるもの)

4 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）概要

対策段階の考え方

- ・ 準備期(発生前の段階)
- ・ 初動期(新型インフルエンザ等に位置付けられる可能性がある感染症が発生した段階)
- ・ 対応期
 - ・ 封じ込めを念頭に対応する時期
 - ・ 病原体の性状等に応じて対応する時期
 - ・ ワクチンや治療薬等により対応力が高まる時期
 - ・ 特措法によらない基本的な感染症対策に移行する時期

複数の対策項目に共通する横断的視点

- ・ 人材育成
- ・ 国と地方公共団体との連携
- ・ DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進

4 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）概要

新型インフルエンザ等対策の各対策項目（7項目）

- ・ 準備期、初動期、対応期に分けた取組とし、発生時に迅速に対応できるよう特に準備期（平時）の取組を充実
- ・ 状況の変化に応じて、機動的に対策を切替え

(参考)新型コロナでの対応	対策項目	計画における主な取組	
		準備期（平時）	初動期・対応期
対策本部会議、庁内連絡会議等において、収集した情報から対策を検討	①実施体制	関係機関の連携、人材の確保・育成や実践的な訓練	迅速な情報収集・分析及びリスク評価に基づく的確な政策判断
記者会見、メールやホームページ等による情報発信	②情報提供・共有・リスクコミュニケーション	市民等への基本的対策等の情報提供・共有、リスクコミュニケーションの在り方の整理	科学的根拠等に基づいた正確な情報の迅速な提供、可能な限りの双方向のコミュニケーション
メール等による市長メッセージ発信	③まん延防止	基本的対策の周知・広報や有事の対応についての理解促進	業務継続計画に基づく対応の準備

4 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）概要

(参考)新型コロナでの対応		対策項目	計画における主な取組	
			準備期（平時）	初動期・対応期
集団接種	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設を中心に民間施設を会場としての活用 ・ 事前の模擬訓練実施 ・ 休日夜間接種の実施 ・ ワクチン供給に応じ接種体制を適宜対応 	④ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 速やかな接種体制についての整理や必要な訓練の実施 ・ DX推進による迅速かつ正確な接種記録等の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 接種会場や医療従事者の確保等、接種体制の構築 ・ 特定接種対象者への同意に基づく接種 ・ 必要に応じた接種体制の拡充 ・ 健康被害救済制度の周知 ・ 接種対象者やスケジュール、有効性及び安全性、副反応及び対処法に関する情報発信
個別接種	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施医療機関59機関 ・ 医師会、医療機関の協力により「身近な医療機関」で接種可能な体制を構築 			
コールセンター	市コールセンターの開設・運用			
ワクチン配送	ワクチン管理及び市内医療機関への配送を一元化			
県（保健所）への市保健師の業務応援		⑤保健	—	県が実施する健康観察等への協力

4 上田市新型コロナウイルス等対策行動計画（案）概要

(参考)新型コロナでの対応	対策項目	計画における主な取組	
		準備期（平時）	初動期・対応期
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人防護具の備蓄 ・ 高齢者施設、医療機関等への個人防護具の配布 	⑥物資	感染症対策物資の備蓄、定期的な状況確認	—
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症に伴う各種支援ガイドブックの作成 ・ 各種生活支援、事業者支援、消費喚起事業等の実施 	⑦市民生活及び市民経済の安定の確保	情報共有体制の整備、DXを活用した適切な仕組みの整備	感染状況に応じ、市民生活及び社会経済活動の両方の安定の確保を対象とした対応

4 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）概要

市行動計画（案）の構成（総論・各論）

1 総論

第1編 行動計画の基本事項

第1章 新型インフルエンザ等対策特別措置法と市行動計画

- 作成の主旨、位置づけ、対象疾患を記載

第2章 行動計画の改定と感染症危機対応

- 新型コロナ対応の経験、市行動計画改定の目的、感染危機管理の体制を記載

第2編 新型インフルエンザ等対策の実施に関する基本的な方針

第1章 新型インフルエンザ等対策の目的及び実施に関する基本的な考え方等

- 対策の目的や基本的な考え方、実施上の留意事項、対策推進のための役割分担等を記載

第2章 新型インフルエンザ等対策の対策項目と横断的視点

- 各論の第1章から第7章までの対策項目の概要等を記載

第3章 市行動計画の実効性を確保するための取組等

- 実践的な訓練の実施、国や県、関係機関等との訓練等を通じた連携の強化等について記載

4 上田市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）概要

市行動計画（案）の構成（総論・各論）

2 各論

第3編 新型インフルエンザ等対策の各対策項目の考え方及び取組

第1章 実施体制（準備期・初動期・対応期）

第2章 情報提供・共有・リスクコミュニケーション（準備期・初動期・対応期）

第3章 まん延防止（準備期・初動期）

第4章 ワクチン（準備期・初動期・対応期）

第5章 保健（対応期）

第6章 物資（準備期）

第7章 市民生活及び市民経済の安定の確保（準備期・初動期・対応期）